

雑種産業での空港労働者を対象とした注意事項

ラガーディア空港、ジョン・F・ケネディ国際空港、および対象となる空港の労働者が雇用されている関連施設

適用される最低標準の時給

| | | |
|--|---|---|
| 以下のうち高い方： 次の時点で該当するニューヨーク州の最低賃金： | 2019年 12月31日 | 15.00ドル/時間 |
| または 次の時点で有効な港湾管理局の最低賃金： | 2021年 9月1日 2022年 9月1日 2023年 9月1日 | 17.00ドル/時間 18.00ドル/時間 19.00ドル/時間 |
| 加えて 現在有効で、標準的な福利厚生への補足料金は、以下のとおりです。(雇用主がスポンサーとなっている医療保険制度における最低必要保障の費用に充当するための時間を含めて、最初の40時間分。) | 2021年 7月1日 | 4.54ドル/時間 |

ご質問があるか、さらに詳しい情報が必要とされるか、苦情を申し立てたい場合は、
www.labor.ny.gov/minimumwageにアクセスするか、こちらの電話番号まで電話でお問い合わせ
ください。**1-888-469-7365**

対象となる空港労働者とは、対象の空港の場所で仕事をするために雇用され、週労働時間の少なくとも1/2を対象場所で働き、20年12月30日の時点で雇用されており、週平均で30時間働いている人です。雑種産業の対象となる空港労働者は、清掃と関連サービス、セキュリティ関連サービス、ターミナル内の旅客サービス、手荷物取り扱いなどの業務を行っています。給与専門職または週給が最低賃金率の75倍を超える役員および管理職員は **対象となる空港職員ではありません**。詳細については、www.labor.ny.govをご覧ください

クレジットおよび手当

• **チップ** – 2020年12月31日より、あなたの雇用主は適用される賃金を全額支払わなければならないと、取得したチップの賃金に対する控除は一切できません。

食事と宿泊 – あなたの雇用主は、他に何も請求しない限り、あなたに提供する食事や宿泊のために、あなたの賃金の限定金額を請求することができます。料金や要件は、賃金命令と概要で定められており、オンラインで閲覧することができます。

割増賃金 上述の最低賃金率に加えて、あなたは、追加で支払いを受けることができます。

- **残業** – 週40時間以上の時間に対して、あなたは、通常の賃金率の1.5倍(上記の金額以上)の支払いを受ける必要があります。
- **コールイン・ペイ** – あなたは、予定どおりに出勤し、雇用主が早めあなたを帰宅させた場合は、その日の最低賃金率で時間外手当を受け取ることができます。
- **時間の延長** – 勤務時間が10時間を超える場合、あなたには日当を追加する資格が与えられます。日当は、最低賃金率で1時間分の賃金に相当します。
- **ユニフォームのメンテナンス** – 自分でユニフォームをクリーニングした場合、あなたには週給が加算される資格が与えられます。週間料金は、オンラインで確認できます。

WE ARE YOUR DOL



Department
of Labor